

「容器包装の3Rを進める全国ネットワーク」はこんな活動をはじめています。

2006年6月、容器包装リサイクル法は市民にとっては納得できない形での改正となりましたが、次の5年後の見直しを見据え、新たな活動に取り組んでいます。今後、古紙ネットの会員として、活動を随時報告させていただきたいと思います。

改正容リ法には、「EPR 徹底」が盛り込まれず、発生抑制や再使用の文言がないものに留まったため、優先順位に則った容器包装の3Rを進めることが、引き続き課題として残りました。さらに、容器包装リサイクル法の改正を求める全国ネットが作成した「改正市民案」の趣旨を付帯決議に盛り込むことができたため、改正容リ法の実施状況を市民の視点でチェックすることも、重要な「これからの役割」のひとつになっています。

1. 3Rを推進するためのチームをつくり活動します。

レジ袋有料化推進チーム

この4月から施行される改正容リ法にも重点課題とされた、「レジ袋の削減」のために有料化の推進に取り組みます。千葉大学がレジ袋の有料化で、90%の辞退率を上げ、杉並サミットが85%、京都ジャスコも80%と、有料化は着実な成果を上げています。名古屋市・仙台市・佐渡市などが全域でレジ袋の有料化を進める方針を出し、イズミヤも有料化します。レジ袋を90%削減すると、ごみの発生抑制13.5万トン。自治体収集費用節約227億円。CO2排出削減量5.5万トン(東京ドーム22杯分)。チームでは、以下の取り組みを計画し、実施に向けて話し合っています。

- ・07年10月5日(金)をノーレジ袋デーとし、スーパーやコンビニと協働し、全国統一出口アンケート調査を実施します。
- ・同時に、マイバッグコンテストや展示会、ふるしき講習会も開催します。
- ・地域の大学生協に、レジ袋の有料化を働きかけていきます。

また、先駆的な自治体やスーパー等を招き、意見交換をしています。定例会：毎月第4水曜日 午後2時～4時。場所：飯田橋セントラルプラザ17F。参加自由。

3/28(水) 13時～15時 イオン環境・社会貢献部長 上山静一氏

4/25(水) 14時～16時 西友CSR推進室マネージャー 大野郁宏氏

リターナブル容器普及チーム

「携帯用リターナブルボトル」の企画立案中。

プラスチック3R活動チーム

プラスチック容器包装の分別収集市町村の調査を企画中。

2. 2007年度は市民ウオッチと調査活動を予定しています。

「国会における付帯決議1年目点検」や「事業者の自主行動計画チェック」等と共に、環境省が実施する「廃棄物会計調査」の市民への公開要請等を実施します。